

# タイヤ 公取協 だより



miniタイヤ公取協だより08です。  
 前回のだよりでは“たまに降雪”地区にフォーカスを当てた特集を紹介しました。  
 今号ではさらに踏み込んで、雪国ではない地区の方々は実際に雪が降ったときに  
 どのようなことがあったのか。Chat GPTを使って分析したいと思います。

## 降雪分析 by Chat GPT

最近ではタイヤ業界も  
AIを使ってできることが  
増えてきたなあ。  
AIで摩耗診断が  
できるようになったり...



はーんちゃっ



本当ですね。  
AIの力を使って、  
雪が降ったときの消費者の声も  
分析できればいいのに。

そうですね～  
今回、実はX(旧 Twitter)で  
集めてきたデータがあるので、  
これをみんなでAIを使って  
分析してみませんか？



やってみたい！

### 調査概要

Xにて下記の期間「福岡 ノーマルタイヤ」「大阪 ノーマルタイ  
ヤ」「名古屋 ノーマルタイヤ」「東京 ノーマルタイヤ」「首都  
圏 ノーマルタイヤ」とツイートを検索。このデータをChat  
GPTを使用し、分析

	収集ツイート数
福岡	305 件
大阪	656 件
名古屋	1,263 件
東京	780 件
首都圏	536 件

**期間** 福岡・大阪・名古屋・東京・首都圏  
 2021/11/1～2022/3/31、2022/11/1～2023/3/31  
※名古屋のみ降雪のあった2024年1月24日(1/23-25)追加調査、  
 東京のみ降雪のあった2024年2月5日(2/4-2/6)のツイートも追加調査

ちょっと待って～  
本格的に調べる前に  
AIについても  
ちょっと学んでおきましょう！

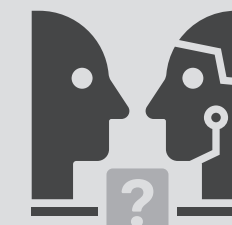


### Chat GPTとは



Chat GPT

Chat GPTの「GPT」とは、「Generative Pre-trained Transformer (ジェネレーティブ・プレトレーニド・トランスフォーマー)」の略で、人間のよう自然な文章を生成することができる言語モデルのことです。  
※ウェブから集めて学習させた膨大なテキストデータです  
 この言語モデルを「チャット(対話)」によって利用するところから、Chat GPTと名付けられました。



### Chat GPTが得意なこと



Chat GPT

#### 情報の加工や定型作業が得意

Chat GPTは「言葉を操る達人」と言われています。GPTはウェブから集めて学習した膨大なテキストデータを持っています。このデータを使って、既存の文章の要約や翻訳、言い換えなどの分野で本領を発揮します。冠婚葬祭のスピーチ、商品説明など、比較的形式の決まった文章の作成も得意です。(一般的な)物事の傾向も熟知していて、会議のアジェンダ、アイデアの草案の作成、さらにブレインストーミングの相手もしてくれます。

### Chat GPTが苦手なこと



Chat GPT

#### 事実関係や曖昧な問いかけが苦手

「Chat GPTはウソばかりつく」と見切りをつけてしまう人もいますが、それはChat GPTを検索エンジンと誤解して使っている可能性があります。まず、GPT(3.5)の性質上2021年9月までの情報しか学習していないということもあり、最新の事実関係の把握は不得意です。また、質問が大雑把だったり、複雑なプロンプト(ユーザーが入手する質問や指示)を送ったり、1度だけの対話で結果を出そうとするなど、間違えた使い方をするとChat GPTの力を正しく借りることができなくなります。

なんだか人間みたいに  
長所・短所があって  
かわいいね

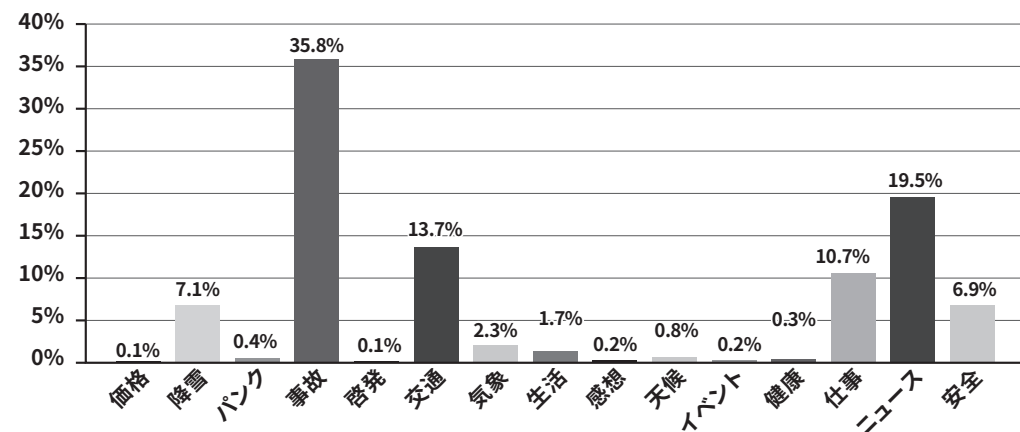


Chat GPTの  
得意なことの力を借りて、  
分析していきましょう!



では、収集した「〇〇×ノーマルタイヤ」のツイートを早速分析していきましょう!  
まずは各ツイートが何のテーマを中心につぶやいているか分類分けをChat GPTにしてもらいましょう!

### ツイートの分類分け (by ChatGPT)



分類結果を見ると、最も多くのツイートが「事故」と「ニュース」に関連していることがわかります。これは、ツイートの内容が交通事故やその他のニュースに関連する事件や情報に集中していることを示しています。これらのキーワードは社会的な注目度が高いトピックであり、多くのツイートが報道された出来事や社会的な影響に関連している可能性があります。

「交通」に関連するツイートもかなりの数があり、これは交通状況や交通ルール、通勤・通学の話など、日常生活に直結する内容が多いと考えられます。「価格」に関するツイートが非常に少ないのは、分析対象のツイートが価格変動や販売価格に関する話題にはあまり焦点を当てていないことを意味しています。これは、ツイートの主なトピックが他の社会的・日常的な話題に集中していることを反映している可能性があります。

全体として、これらのカウント結果からは、社会的な出来事やニュース、交通に関する内容がツイートの主なトピックであり、人々の関心や日常生活における影響が強く反映されていることが伺えます。なお、これらの結果は取得したデータセットの範囲と時期に依存するため、他の期間やデータセットで異なる傾向が見られる可能性もある点に注意が必要です。



つづいて、さらに細かく分析してみましょう。集めたキーワードの中でこの時期特有の懸念(危険、注意、問題、違反、不安、心配)の感情に関するツイートは、「事故」や「交通」、「ニュース」、「安全」のツイートに集中していると思われます。率にして76%、懸念を訴えるツイートはかなり多いことがわかります。

その「懸念」というのは、具体的にどのような表現がカウントされているのだろう?



具体的な用語リストは  
右記のようですね。

危険に関連する用語:	危険、リスク、危機
注意に関連する用語:	注意、警戒、用心
問題に関連する用語:	問題、課題、トラブル
違反に関連する用語:	違反、不正、ルール違反
不安に関連する用語:	不安、懸念、心配事
心配に関連する用語:	心配、気がかり、不安感

危険を感じている声はやはり多いんだね。そこから派生して「ノーマルタイヤで行くことを辞めた」というような意見はどのくらいあるのかな?



全キーワード総数の中で、「断念」、「やめた」、「中止」、「諦めた」といった表現を含む、何らかの活動を中断または諦めたことを示す内容の意見は次の通りです。

X 福岡	5%
X 大阪	14%
X 東京	13%
X 首都圏	7%
X 名古屋	8%

各地域で5~15%くらいあきらめた人がいるんだね。



地域別に以下のような例があります:

X 福岡	雪のために旅行をキャンセルしたと述べるツイートが1件。
X 大阪	雪のために予定を延期したり、ノーマルタイヤでの運転を諦めたりするツイートが2件。
X 東京	雪予報による交通規制のコメントや、雪のために日常の計画を変更することを決断したツイートが6件。
X 首都圏	雪の日にノーマルタイヤで運転することに対する懸念を表すツイートや、雪で引き起こされた交通問題に関する法的影響を議論するツイートが2件。
X 名古屋	大雪のためにイベントがキャンセルされたり、計画が変更されたりしたことを示すツイートが10件。

これらのツイートは、雪による影響に対する人々の反応や、特に運転や移動計画に関する懸念を表しています。天候による中断や変更に対するさまざまな対応、予防策、そして天候によって引き起こされる不便やフラストレーションが反映されています。

続きは本誌で▶▶▶

## タイヤ公取協だより No.145ダイジェスト

まもる君の目



公取協だより本誌では、この記事の他にこれから変わる法律等のちょっとした知識まもる君の目/イラストデザイン教室など様々なコンテンツを取り上げています。会員の方はご覧になってください。

イラスト  
デザイン教室



発売後1年経過商品